

令和3年度 幌加内町教育行政執行方針

幌加内町教育長 **小野田 倫久**



はじめに

令和3年第1回町議会定例会の開会に当たり、幌加内町教育委員会所管の教育行政執行に関する主要な方針について申し上げます。

今日、少子高齢化や人口減少、高度情報化の進展や人工知能の普及など、社会が大きく変化する中、本町がより魅力あふれる地域として発展していくためには、「人づくり・地域づくり」の基盤となる教育の役割が益々重要となってきております。

このような認識の中、教育委員会としましては、幌加内町教育大綱に示された、「確かな学



びと夢や希望を育み地域の特色を生かした活力あふれる学校教育の推進」、「いきいきと楽しく学べる生涯学習の推進とやさしさあふれる交流から生まれる心豊かな人づくり」を教育文化・スポーツ分野における基本方針とし、具体的な取組を展開していきます。

令和3年度の教育行政執行方針の策定にあたり、第7次幌加内町総合振興計画及び幌加内町教育大綱に基づき本町の実情に応じた教育振興を図るべく、関係機関との連携を深めながら所管する施策を推進してまいります。

基本方針

学校教育

今後5年間を見通した、新たな「幌加内町学校教育推進計画」を策定したところであります。

本計画では、めざす子どもの姿を「ふるさとに誇りと愛着をもち、人々と支え合い、たくましく生きる、幌加内の子」とし、「確かな学力の育成」、「豊かな心の育成」、「健やかな体の育成」を推進の重点としております。

今後も、本計画をもとに、各学校において具現化が図られるよう、きめ細やかな施策の展開を推進するとともに、地域との積極的な連携を図り、信頼性を



高め、開かれた学校づくりの推進に努めてまいります。



町内各学校の状況

令和3年度の小学校は、幌加内小学校で、普通学級4学級と特別支援学級3学級の合わせて7学級、朱鞠内小学校で、普通学級2学級と特別支援学級1学級の合わせて3学級となり、小学校全体では、10学級となり、児童数は50名の予定となります。

中学校は、普通学級3学級と特別支援学級2学級の合わせて5学級で、生徒数は31名の予定となります。

高等学校では、13名の入試志願者があり、在籍生徒数は、35名となる予定であります。

混入を未然に防止するため、共同調理場の衛生管理の徹底を図り、食物アレルギーを有する児童生徒には代替食の提供を行い、安全で安心な学校給食に努めていきます。

社会教育は、生涯学習社会の中核として、地域全体に関わる様々な課題を解決するため、今後5年間を見通した新たな「社会教育中期計画」を策定し、これを基に、町民の方々が学んだことを地域に活かせる学習の推進、地域資源を活かした教室の開催、各種スポーツ活動の支援、生活文化の向上を目指した講座の開設等、社会教育関係団体との連携を深め、町民の皆さんとの協働の中で、生涯教育に取り組んでいきます。

本町の社会教育活動の拠点であります生涯学習センターの機能を十分に活かして事業推進に努め、町民の皆さんが自主的に行う文化・芸術活動への支援に取り組むとともに、各地区公民館を中心とした地域の特色ある活動にも支援をしていきます。

また、図書室においては、新刊案内をはじめ、季節に応じたお薦めコーナーの設置、新生児に絵本を贈るブックスタート事業、巡回図書等、身近に本と触れあえる機会の増大に向けて引き続き取り組んでいきます。

スポーツ活動の振興についてですが、幸福で豊かな生活を営むことは全ての人々の権利であり、いつでも身近に地域でスポーツに親しむことのできる環

境づくりを進めることが必要であります。

本町の多雪を活かした冬期間のスポーツであるスキートの楽しさを、町民に知っていただくこ